

(様式1)

笠教第44号
令和6年7月19日

文部科学大臣 殿

笠松町長
古田 聖人

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称
笠松町公立学校等施設整備計画
2. 計画期間
令和4年度～令和5年度（2年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年3月

(2) 評価の方法

笠松中学校生徒会・教職員・PTA・町内会連合会・専門業者等からなる「笠松中学校トイレ研究会」にて評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。
生徒たちの心が癒される憩いの場として、また、地域の防災に役に立つトイレとなるような整備や機能、景観等になり、生徒たちの意見を反映したトイレの整備となった。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

生徒がトイレを明るく安心して使えるように配慮した整備(和式から洋式への変更、床や壁面の改修等)を実施し、教育環境の改善を図った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
笠松中学校(Ⅰ期工事)	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校		R4.5～R5.3	R5.3.23		
笠松中学校(Ⅱ期工事)	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校		R5.4～R6.3	R6.2.20		